



かぞ 市議会だより

発行日／令和2年6月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第44号◎

浮野の里「ノウルシ」



次

第1回定例会のあらまし… P 2～3

議案等に対する討論… P 5

議案等の審議結果… P 8～9

議会活動等… P 15

議案等に対する質疑… P 4～5

委員会の審議内容… P 6～7

市政に対する一般質問… P 10～14

傍聴者の皆様へ… P 16

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

加須市 議会

検索



◎本会議のインターネット中継を実施しています。

第1回 定例会の あらまし

令和2年第1回定例会は、2月17日から3月17日までの30日間の会期で開催しました。

今期定例会におきましては、令和2年度一般会計予算をはじめとした市長提出議案52件、議員提出議案1件、議員修正案1件を審査し、37件を原案可決、1件を承認、修正案の1件を否決、15件の人事案件に同意しました。このほか、提出された1件の請願を不採択としました。

なお、審議結果につきましては、8ページ及び9ページをご覧ください。

令和2年度当初予算等 可決

一般会計 380億1,900万円 (前年度比4.0%増)

最優先取組事業

(仮称) 埼玉県済生会加須病院建設支援

・ 済生会病院誘致事業

12億1,907万6千円

(仮称) 埼玉県済生会加須病院建設支援に係る補助金の交付、出入口設置に係る周辺道路整備工事等



主な新規事業

・ いきいき長寿保健事業 252万3千円

健康づくり推進課内に「いきいき健康長寿室」を設置し、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施

・ 食の産学官連携事業 52万6千円

(仮称) かぞグルメ宣言や事業所・学校との協働による食を通じたさまざまな取り組みを実施

・ 食べきりかぞ・マイバッグ等推進事業

2万5千円

食べきりかぞ協力店事業およびマイバッグ運動などの推進



幼稚園、小・中学校耐震化全て完了へ

・ 公立幼稚園施設整備事業

5,290万8千円

樋遣川幼稚園と大越幼稚園の耐震化工事を実施、幼稚園長寿命化計画を策定

主な拡充事業

・ 総合振興計画策定事業 1,258万8千円

第2次計画の策定(第2次総合戦略を含む。令和3年度～12年度)

・ 産後サポート・ケア事業 84万9千円

産後ケアのデイサービス型を新たに追加し、産後の子育て支援体制を拡充

・ 水害広域避難対策事業 60万2千円

水害時における広域避難体制の充実と広域避難訓練の規模拡大

・ 防災教育推進事業 230万6千円

防災ノートの作成と災害時に自らの命を守る行動ができる児童生徒の育成

青少年未来議会で中学生から提言

・ 広報紙等発行事業

2,437万2千円

子ども版「市報かぞ」を年2回発行



会計別予算額一覧表

会 計 名		予 算 額	対前年度 増減率
一 般 会 計		380億1,900万円	4.0%
特 別 会 計	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	62万3千円	82.2%
	国 民 健 康 保 険 事 業	123億7,370万円	▲2.4%
	国 民 健 康 保 険 直 営 診 療 所	1億450万円	▲3.9%
	後 期 高 齢 者 医 療	12億4,770万円	5.6%
	介 護 保 険 事 業	94億5,700万円	6.8%
	農 業 集 落 排 水 事 業	6億7,820万2千円	▲0.2%
	野 中 土 地 区 画 整 理 事 業	3億2,932万5千円	▲21.6%
	栗橋駅西(大利根地区)土地区画整理事業	1,487万5千円	▲31.5%
	河 野 博 士 育 英 事 業	476万9千円	▲2.5%
	小 計	242億1,069万4千円	1.1%
企 業 会 計	水 道 事 業	40億2,931万8千円	▲16.7%
	下 水 道 事 業	30億5,271万3千円	▲1.6%
	小 計	70億8,203万1千円	▲10.8%
合 計		693億1,172万5千円	1.3%

主な議案等の一部を紹介
します。

令和元年度一般会計 補正予算(第5号)

・防災行政無線管理運営
事業(5223万7千円)

スマートフォン向けの防
災アプリ作成や防災無線
放送内容のツイッターへの
情報配信のため、サーバー
機能を拡充する経費です。
・小学校施設整備事業
(7億3585万6千円)

田ヶ谷小学校の校舎大
規模改修工事及び特別支
援教室の増加などにより、
不足する備品を購入する
経費です。

事 件 案 件

◇加須市スポーツ元氣都
市宣言について

スポーツを通じた活力
と魅力あるまちづくりの
実現に向けて、市民が一
体となって推進するため、
加須市スポーツ元氣都市
を宣言します。

人 事 案 件

〔農業委員会委員の任命
について〕

小倉 和夫氏 (栄)	早川 初男氏 (平永)	野口 悦夫氏 (南大桑)	山岸 和男氏 (麦倉)	柳田 浩氏 (細間)	中島 利雄氏 (琴寄)	小川 達男氏 (中種足)	松村 文夫氏 (戸川)	江川 芳夫氏 (芋莖)	松本 昇氏 (礼羽)	嶋村 浄氏 (日出安)	関口 豊充氏 (下崎)	新井 明弘氏 (不動岡)	瀬下 京子氏 (細間)	佐久間 尉匡氏 (水深)
------------	-------------	--------------	-------------	------------	-------------	--------------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------	--------------	-------------	--------------

請 願

女性差別撤廃条約選択
議定書の速やかな批准を
求める意見書に関する請
願 (不採択)

議員提出議案

「議員定数条例の一部を改正する条例」可決 議員定数が28人から25人に！

加須市議会議員の定数に関する公聴会における意見等を踏まえ、市民の多様な意見を市政に反映し、監視機能と政策形成機能を確保するとともに、議会改革の推進による議会力の向上を図ることのできる議員数とするため、議員定数を改めるものです。
※令和5年(2023年)4月に予定される次期市議会議員選挙から適用されます。

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案等 と質疑

令和2年度歳出予算(主要施策)・一般会計予算

・土地利用と市街地の整備について

議員 (仮称)埼玉県済生会加須病院立地後の加須駅南口周辺の整備についてお伺いします。

総合政策部長 県道久喜騎西バイパスの整備状況を見据え、加須駅南口周辺地域において、病院を核とし、周辺に賑わいのあるまちづくりを進めるため、加須駅南口周辺地域まちづくり検討基礎調査終了後、市としての方向性を出した上で、まちづくりに関心を持つ方と意見交換を行うなど、幅広い視点を取り入れながら、検討を重ねてまいります。

・震災等対策の強化について

議員 台風の影響等による送電線の大規模な損壊に備え、分散型電源施設の創設についてお伺いします。

環境安全部長 分散型電源施設は、大規模な送電設備が不要で、災害時の非常用電源として利用等のメリットがある一方、太陽光発電や風力発電等、

気象条件により発電出力が変動するため、大量導入によって電力系統の需要バランスへの影響、電力品質への影響等のデメリットもあります。防災の観点からは多様な電源は必要ですが、本市に様々な発電施設を整備することにつきましては、情報を収集しながら研究してまいりたいと考えております。

・がん検診事業

議員 がん検診受診率を向上させるための工夫や検討についてお伺いします。

健康医療部長 受診費用の原則無償化、受診券を二冊にまとめたけんしんパスポートの作成等これまでの取組を継続するとともに、市民の皆様からいただいたアイデアを具現化し

てまいります。さらに、AIの活用、集団検診の休日実施等工夫を重ねながら、がん検診の受診率向上に努めてまいります。

・食の産学官連携事業

議員 (仮称)かぞグルメ宣言の内容についてお伺いします。

経済部長 市内の食品製造業者や飲食店、学校等と連携し、食を通じたまちづくりを推進するに当たり、その理念を(仮称)かぞグルメ宣言としてまとめ、周知を図るものです。かぞブランドと連携し、食の魅力を広く知っていたくプロモーション活動を中心に進めてまいります。

また、新メニュー、商品の開発等も視野に入れ、食による市内産業の活性化につながるよう幅広い内容にししていくことを考えております。



令和元年度一般会計補正予算(第5号)

・防災啓発事業

議員 水害時の避難行動マップ改訂等の内容についてお伺いします。

環境安全部長 台風第19号における5つの課題のうち避難所の確保について、市外及び民間広域避難所の確保、市内広域避難所及び駐車スペースの確保や、避難所全体の見直しの検討を進めております。

また、避難所の分類や名称が複数あり混乱が生じたことから、市内全体の避難所の在り方や名称の見直しを検討しております。これらに伴い、避難所の案内図、変更後の避難所を掲載した水害時の避難行動マップを作成するものです。

また、避難情報を発令した荒川についても、個別に水害時の避難行動マップを作成するものです。

・水と緑と文化のまちづくり基金事業

議員 斎藤与里の顕彰活動に使うことを目的とした市民からの寄附金を基金に積み立てるものですが、美術館を造る等、将来的な考えについてお伺いします。

市長 美術館等につきましては、常に検討項目の一つになっておりますが、新たに大きな財源を必要とする事業により、なかなか踏み切ることができない現状です。今後の市政の推移の中で対応できればと考えております。



令和元年度一般会計
補正予算(第6号)

・学校ICT教育活用事業
議員 GIGAスクール構想についてお伺いします。

学校教育部長 一人一人

に応じた個別最適化学習にふさわしい環境を速やかに整備することとされており、学校における高速大容量のネットワーク環境、校内LANの整備を推進すること及び義務教育段階において令和5年度までに全学年の児童・生徒一人一人が端末を持ち、十分に活用できる環境の実現を目指すものです。
議員 どのような効果があるのかお伺いします。
教育長 授業の進め方が大きく変わり、多面的・多角的に学習できるなど、教育効果は大きいと考えております。



加須市市営住宅管理条例の一部を改正する条例

議員 入居する際の連帯保証人を不要とする等の条例の改正ですが、周知方法についてお伺いします。

建設部長 ホームページや市報に掲載するとともに、管理を代行している埼玉県住宅供給公社のホームページにも改正内容や募集案内を掲載し、広く市民に周知する予定です。

議案等に対する討論

採決に先立ち、議案等に対する討論が行われました。討論の一部を掲載いたします。

令和2年度一般会計
当初予算

反対討論

台風第19号の検証に基づく防災対策や骨粗しょう

う症予防対策、(仮称)埼玉県済生会加須病院建設に対する補助金等や、生活困窮者支援策など、前向きな予算措置を講じている一方、子育て支援が不十分であること、地震発生時に市民の命と安全を守る対策が不十分なこと、個人情報漏えいのリスクを高め、監視社会につながるマイナンバーの関連事業、身の丈を超える開発として野中土地地区画整理事業、さらに同和事業、消費税増税に関する問題など市民の立場からは、到底容認できない問題が含まれていることから、本案に反対するものです。

賛成討論

本予算は、加須市総合振興計画に定めた45の施策の下に配置された741事業をよりレベルアップを図りながら、市民サービスの更なる向上を目指す積

極的な予算となつていきます。
歳出では、樋遣川幼稚園、大越幼稚園の耐震化工事、また、いきいき健康長寿室の設置、(仮称)埼玉県済生会加須病院の周辺の整備工事等や、利根川新橋建設促進事業の立ち上げなどに取り組みこととしていきます。

合併11年目となり、普通交付税の合併算定替もなくなり、更に厳しくなる財政状況の中、“未来へチャレンジ！元氣！活力！新たな加須市づくり”を遂行できる予算であることから、本案に賛成するものです。



委員会の審議内容

各常任委員会は、2月27日及び3月5日、付託された特別会計当初予算等の15案件（総務常任委員会3議案及び1請願、民生教育常任委員会6議案、産業建設常任委員会5議案）について審査を行いました。また、予算特別委員会（各会派から選出された委員で構成）は、3月6日、9日、10日及び12日の4日間で一般会計当初予算について審査を行いました。なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

総務常任委員会

3議案 可決
1請願 不採択

委員長 新井好一
副委員長 裕 小坂 雄希
委員 山下雄子、池田裕美、及川和子、大内清心、中島正和、小勝裕真、竹内政雄、川島一省

《一般会計補正予算(第5号)》

・民間保育所助成事業

問 保育業務のICT化等による保育士への影響は。

答 ICT化によるシSTEMの導入により、保育士の業務負担は軽減されます。

・溢水対策整備事業

問 多門寺地内の溢水対策の工事箇所は。

答 観音寺通り線の道路冠水箇所です。

・防災行政無線管理運営事業

問 新たに導入する防災アプリの主な機能は。

答 防災行政無線で放送した内容を文字と音声ですぐに確認できるようにするとともに、避難情報、冠水箇所、ハザードマップの情報、避難所の情報等も発信できるようにするものです。

・小学校施設整備事業

問 田ヶ谷小学校の大規模改修工事の期間は。

答 令和2年度の夏休みを中心に工事を実施し、3学期が始まる前には完了する予定です。



《一般会計補正予算(第6号)》

・学校ICT教育活用事業

問 ネットワーク環境を整備するため、委託と工事があがるが、契約方法は。

答 早急な環境整備を図るため、委託は随意契約、工事は入札を前提に検討しています。

《住宅新築資金等貸付事業》

問 特別会計としての継続は。

答 今年度末で公債費の償還が完了する中で、今後一般会計として債権管理することも検討します。

民生教育常任委員会

6議案 可決

委員長 齋藤理史
副委員長 森本寿子
委員 吉田健一、野中芳子、小林利一、佐伯由恵、柿沼秀雄、池田年美、原田 悟

《国民健康保険税条例の一部を改正する条例》

問 医療給付費分の賦課限度額を2万円増とした根拠は。

答 高所得者に対し適正な税負担をお願いするもので、所得割率、均等割額は据え置き、令和2年度賦課限度額上限99万円のところ、必要最低限の2万円増とし、93万円にすることで国保の事業運営が可能となりました。

《国民健康保険事業》

問 特定健康診査事業の受診率向上対策の委託料の内容は。

答 人工知能により特定健診の未受診者の過去5年間の受診状況から4つのタイプに分け、勧奨通知を送付します。

《後期高齢者医療》

問 保険料改定後の額は。

答 令和2年度は17件、令和元年度は1月末現在15件で、診療時間の合間の午後1時30分から2時頃に行っています。

《介護保険事業》

問 第4次高齢者支援計画の策定スケジュールは。

答 令和2年3月中旬までに生活実態調査を分析し、4月から6月に現計画の評価・検証を行い、6月から12月に介護保険給付データの収集・分析により、介護サービスの見込量から介護保険料を推計し、1月に案を決定、令和3年第1回定例会に提案する予定です。

《国民健康保険直営診療所》

問 往診の件数と対応時間。

答 平成30年度は17件、令和元年度は1月末現在15件で、診療時間の合間の午後1時30分から2時頃に行っています。

産業建設常任委員会

5 議案 可決

委員長 田中良夫
副委員長 中條恵子
委員 松本正行 肇 蔵 徳 英 子 孝 夫 勝 義 鎌 田 勝 義 金子正則

《加須都市計画事業野中土地区画整理事業》

問 建設費が減額となった理由は。

答 広幅員の道路工事や大口径の雨水管工事が減少してきたこと、市道131号線南側区域の建物等の物件補償がほぼ終了したためです。

《加須都市計画事業栗橋駅西(大利根地区)土地区画整理事業》

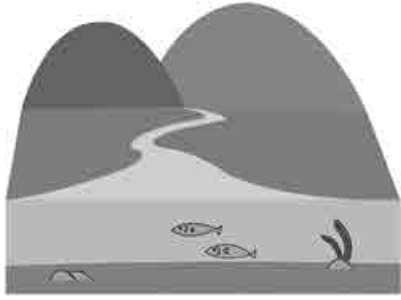
問 清算金納付金徴収の全体の人数と総額は。

答 徴収対象者は374人で、総額は1億4478万6131円です。

《水道事業》

問 車両購入費の内容は。

答 現状はトラックに給水タンクを載せて給水作業をしているが、加圧装置付きの専用給水車を購入するものです。



《農業集落排水事業》

問 各処理施設の老朽化対策の取組は。

答 16処理区のうち2処理区は大規模改修を完了しましたが、その他は使用から20年を超えていたため、財政状況等を見極めながら検討します。

《下水道事業》

問 加入率向上に向けての取組は。

答 職員による未加入宅への戸別訪問や市民まつり等でPRを実施します。

予算特別委員会

1 議案 可決

委員長 小林利一
副委員長 大内清心
委員 山下雄希 新井好一 徳 蔵 芳 子 正 則 金子正則 中島正和

《一般会計当初予算》

問 地方交付税が3億2千万円減となっているが、単純に合併算定替によるものか。

答 地方財政計画の中で、国の交付税の当たる部分が増額になるが、その分を見ても合併の加算分の10%がなくなり、ほぼ一本算定の数字となったものです。

問 災害時におけるホームページとツイッター連携の内容は。

答 ホームページの電源が喪失した時や、ホームページを本庁舎以外で発信しなければならぬ時に、ホームページとツイッターを連携して操作を行うものであり、ツイッターに緊急情報などのキーワードを入れた際に反映するものです。

問 福祉と防災を連結した地域福祉計画策定の考えは。

答 10月以降に2千人を対象として行う約40項目のアンケートの中に災害に関する項目を設け、計画策定の参考にしていきます。

問 済生会病院誘致事業における造成工事の内容は。

答 上青毛北堀と(仮称)埼玉県済生会加須病院との境に建てる約2mの擁壁の設置工事です。

問 中川上流地区排水対策整備促進事業に関し、国への要望内容は。

答 中川上流地区の排水路整備の早期着手を国に要望するとともに、県が管理する一級河川中川の整備促進を要望する予定です。

問 空き店舗を活用した1dayshop(ワンデイショップ)の内容は。

答 物品、雑貨等の販売やワークショップを実施し、実施回数は1回5店舗で年6回予定しています。

問 公園見直し計画の令和2年度の内容は。

答 令和2年3月策定予定の公園等見直し計画に基づき、地元自治協力団体から廃止同意が得られた借地の児童遊園地の廃止等を行います。

問 規模を拡大した水害広域避難訓練の内容は。

答 令和2年度はバスを4台から9台に増やして実施するとともに、内容についても検討しています。

問 防災教育推進事業の新たな取組内容は。

答 防災に関する知識や実践力を高めるため、また、家族で防災意識を高めていくため、新たに防災ノートを作成します。

令和2年第1回定例会 議案等の審議結果

●全議員が賛成した議案

	議案番号	議案名
市長提出議案	11	令和2年度河野博士育英事業特別会計予算
	14	令和元年度加須市一般会計補正予算（第5号）
	37	令和元年度加須市一般会計補正予算（第6号）
	38～52	加須市農業委員会委員の任命について

●賛否が分かれた議案等（欠席を含む）

○…賛成、●…反対 ※会派別議席番号順

	議案番号等	議案名等	審議結果	創政会					新政会					令和会			公明党			日本共産党		改革フォーラム										
				小林利一	竹内政雄	新井好一	小坂裕	松本正行	田中良夫	吉田健一	山下雄希	金子正則	齋藤理史	小勝裕真	柿沼秀雄	栗原肇	中島正和	原田悟	関口孝夫	川島一省	中條恵子	大内清心	森本寿子	池田年美	佐伯由恵	及川和子	松本英子	小坂徳威	池田裕美子	野中芳子	鎌田勝義	
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長提出議案	1	専決処分承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2	令和2年度加須市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	3	令和2年度加須市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	4	令和2年度加須市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	5	令和2年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	6	令和2年度加須市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	7	令和2年度加須市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	8	令和2年度加須市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	9	令和2年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	令和2年度加須都市計画事業栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	令和2年度加須市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	令和2年度加須市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	令和元年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	令和元年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	令和元年度河野博士育英事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	加須市監査委員に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	加須市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等	議案名等	審議結果	創政会					新政会					令和会		公明党			日本共産党		改革フォーラム										
			小林利一	竹内政雄	新井好一	小坂裕	松本正行	田中良夫	吉田健一	山下雄希	金子正則	齋藤理史	小勝裕真	柿沼秀雄	栗原肇	中島正和	原田悟	関口孝夫	川島一省	中條恵子	大内清心	森本寿子	池田年美	佐伯由恵	及川和子	松本英子	小坂徳蔵	池田裕美子	野中芳子	鎌田勝義
市長 提出 議案	21	加須市野中土地区画整理事業推進基金条例を廃止する条例	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	22	加須市立同和対策集会所条例及び加須市隣保館条例の一部を改正する条例	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	23	加須市企業誘致条例を廃止する条例	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	24	加須市労働福祉審議会条例を廃止する条例	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	25	加須市市営住宅管理条例の一部を改正する条例	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	26	市道路線の認定について（開発行為に伴うもの）※市道3593号線ほか13路線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	27	市道路線の認定について（開発行為に伴うもの）※市道5586号線ほか4路線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28	市道路線の廃止について（開発行為に伴うもの）※市道5080号線ほか3路線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29	市道路線の廃止について（道路改良事業に伴うもの）※市道10169号線及び市道10170号線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30	市道路線の認定について（道路利用状況に伴うもの）※市道8205号線ほか2路線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	31	市道路線の廃止について（道路利用状況に伴うもの）※市道大1218号線及び市道大1337号線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	32	市道路線の認定について（加須IC東地区産業団地整備推進事業に伴うもの）※市道大3288号線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	33	市道路線の認定について（一般国道125号栗橋大利根バイパスの整備に伴うもの）※市道大3290号線及び市道大3291号線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	34	市道路線の認定について（首都圏氾濫区域堤防強化対策事業に伴うもの）※市道大1375号線ほか4路線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	35	市道路線の廃止について（首都圏氾濫区域堤防強化対策事業に伴うもの）※市道大1173号線ほか3路線	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	36	加須市スポーツ元気都市宣言について	可決	○	/	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員 提出 議案	1	加須市議会議員定数条例の一部を改正する条例	可決	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○
議員 修正案		第2号議案 令和2年度加須市一般会計予算に対する修正案	否決	●	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
請願	1	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書に関する請願	不採択	●	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	

ここが聞きたい!

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に11～14ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

及川和子議員

(日本共産党)

- 誰ひとり取り残さない防災対策について
- 公共施設の再整備と地域コミュニティについて

大内清心議員

(公明党)

- 学校における働き方改革の推進について
- SNS 犯罪から子どもを守るために
- 高齢者が暮らしやすいまちづくりについて
- 未就学児の交通安全対策について

森本寿子議員

(公明党)

- 防災・減災対策について
- 加須市をさらに元気にするために
- 空き家の有効活用について

池田年美議員

(公明党)

- 地球温暖化防止に対する取組について
- 小中学校の環境整備について
- 障がい者雇用について

- 東京2020オリンピック聖火リレーについて

原田悟議員

(令和会)

- 行政報告書の各事業の評価の見える化について
- 高齢者相談センターと自治会の関わりについて
- アレルギー等特別給食提供事業の展開について

松本英子議員

(日本共産党)

- 災害時要援護者対策について
- 人間の尊厳と虐待防止について
- 高齢化社会における免許返納と公共交通の拡充について
- 信号機設置について

川島一省議員

(令和会)

- 加須市の公共用水域における水質保全と規制される施設の災害への備えについて
- 加須市民運動公園多目的広場を人工芝にすることについて

野中芳子議員

(改革フォーラム)

- 健康寿命延伸への取組
- 災害時の飲料水確保と停電時の対応について
- 台風第19号襲来時の課題について

新井好一議員

(創政会)

- 防災・減災、災害に強いまちづくりについて

齋藤理史議員

(新政会)

- (仮称)埼玉県済生会加須病院について
- 台風第19号関連について
- eスポーツについて
- 新型肺炎について

小坂徳蔵議員

(日本共産党)

- 誰ひとり取り残さない加須市政の実現について
- 災害時に逃げ遅れゼロ、犠牲者ゼロの防災対策構築について
- 教員の長時間労働の解消について

池田裕美子議員

(改革フォーラム)

- ブロンス会議の現状と今後
- 水戸市からの避難民の受け入れ対策

中條恵子議員

(公明党)

- 高齢者ドライバーの安全対策について
- フレイル介護予防で健康寿命を延ばすために

柿沼秀雄議員

(新政会)

- 水害対応検証について
- 公共施設整備について
- 柳生駅バリアフリー化に向けた取組

佐伯由恵議員

(日本共産党)

- 台風第19号の検証と新年度の取組について
- 埼玉一の米どころ・加須市農業の再生について
- 学校管理下における子どもの安全対策について

誰ひとり取り残さない 防災対策を

及川 和子議員

及川 防災行政無線の戸別受信機は要配慮者施設、事業所、長期避難者、外国人等全て無償貸与すべきです。また、台風第19号の教訓から行政がすべきことを明確にする、自力で避難できない人の個別避難計画を作る、自分の命は自分で守る自覚を持つことが重要だと思いますが考えをお伺いします。

環境安全部長 必要と考える市の施設へは配布済みであり、災害時要援護者利用施設を含む事業所等は有償配布とし、長期避難者、外国人は無償で貸与します。

市長 災害は必ず起きるという前提に立ち、平時から発生前の予防対策及び発災後の応急復旧対策には、ハード、ソフトの両面から取り組むことが大事であります。市民の皆様にも自分の命は自分で守ることを認識いただき、自治協力団体、自主防災組織等も含め地域防災力の向上に取り組んでまいりたいと考えております。

運転免許証自主返納者及び 高齢者への移動支援を

大内 清心議員

大内 運転免許証を自主返納した方や高齢者がマイカーに依存することなく移動でき、充実した生活が続けられるように、近隣市では地域の実情に応じた様々な支援が行われています。そこで、本市の75歳以上の運転免許証自主返納者数と高齢者の足となる独自の支援について考えをお伺いします。

環境安全部長 運転免許証自主返納者数は平成29年166人、平成30年214人、令和元年231人と増加傾向です。市としては、高齢者一人一人の生活環境や状況に違いがあり、一律に運転免許証自主返納を促進するものでもないことから、市独自に支援するのではなく、まずは、高齢者の交通事故防止に力を入れながら、コミュニティバスの充実や地域での支え合いの推進により、運転免許証自主返納者を含めた高齢者の生活の足の確保に取り組んでまいりたいと考えております。

物産観光協会を法人化する 考えは

森本 寿子議員

森本 観光案内所で、かぞブランドや名産品を販売することで、観光客や市民も便利になり、加須駅前通りの賑わいの一助となると思います。また、観光事業の振興、経済の向上のため、物産観光協会の法人化への考えをお伺いします。

経済部長 物産販売を行う近隣の観光案内所の運営状況を視察したところ、容易に利益につながらず、事業者や生産者の協力が重要とのことでした。今後、商工会や関係団体のご意見を伺い、体制整備等も含め研究してまいります。

市長 物産観光協会は、市の補助金と会員の会費を財源に、実質的には市職員が運営を行っており、財政的及び人的に独立しなければ法人化は難しいと考えております。観光行政は大事な分野であることから、観光振興に特化した観光振興課を4月から発足させ、物産観光協会の強化を推進してまいりたいと考えております。

障がい者雇用への 働きかけを

池田 年美議員

池田 障がい者雇用に取り組みに当たり、やりがいを持ち、地域の中でいろいろな人とつながりながら働けるようにするための仕組みづくりが求められています。市が雇用主とのかけ橋となり、地域の中で生活していく上で必要となる様々な支援とのつながりを強めていくべきであると思いますが、障がい者雇用に対する企業等への働きかけについてお伺いします。

福祉部長 第5期障害者計画及び障害福祉計画において、誰もが生き生きと住み続けるまちづくりを基本理念に掲げ、障がい者の就労につながる訓練等を行う障害福祉サービスの提供や、行田市、羽生市と共同で設置している北埼玉障がい者就労支援センターと連携し、特性に合った仕事に携われるようにするために、企業見学や職場実習等を通じて企業の理解が得られるよう努めているところです。

事業の達成状況の見える化を

原田 悟 議員

原田 行政報告書は、予算の執行結果を市民に対して示した文書であり記録です。したがって、事業の結果である評価は、市民に分かりやすく伝わるのが大切であり必要です。行政報告書の各事業の達成状況を点数分けして記載し、行政の成績を見やすく分かりやすくして、開かれた行政にすることが必要ではないかと思いますが考えをお伺いします。

市長 本市では、予算に基づく事業執行による実績や成果を、行政報告書でお示しさせていただいております。さらに、各事業の目標値に対する実績を、部門計画ごとに審議会等にし、評価をいただいた上で公表するなど、最大限の見える化を行っているかと自負しております。また、目標を数値化できないものにつきましては、ご意見をいただきながら常に進化させ、市政運営に取り組んでまいりたいと考えております。

高齢者の移動手段等の確保の考えは

松本 英子 議員

松本 高齢者が買い物や通院等生活圏での移動が困難な状況の中で、地域で生き生きと住み続けるための政策が必要です。高齢者の足の確保について地域公共交通会議での取り扱いについて伺います。また、公共交通の拡充は、市民の要望等を聞き、生活に必要な高齢者の移動手段等の確保を審議いただきたいと思いますが考えをお伺いします。

総合政策部長 地域公共交通会議では、高齢者の運転免許証自主返納対策として、期限を設けた優遇措置についての意見をいただくなど、高齢者等の移動手段の確保・充実について議論しております。今後も運行経費とのバランスに留意しながら、コミュニティバスを維持するとともに、地域の絆と協働の力で高齢者を地域で支え合う仕組みづくりを推進することで、移動手段の確保を図ってまいりたいと考えております。

市民運動公園多目的広場を人工芝にする考えは

川島 一省 議員

川島 市民運動公園多目的広場は天然芝のため、芝を維持するための利用条件があることから、幅広い年齢層の方が生きがいがづくり等楽しむために、人工芝にしてほしいとの要望書が出ていますが、どのように受け止めているのかお伺いします。

市長 多目的広場を人工芝にすることで、多くのスポーツ愛好者が年間を通じ使用できるようになりますが、市内には数多くの運動施設があり、逐次改修すべきものは改修しており、今すぐ要望に沿った対応は難しいと考えております。そこで、人工芝が整備されているSFAフットボールセンター(旧騎西高校)の市民の皆様の利用が促進されるよう、埼玉県サッカー協会に利用料金の減額等の要望を行い、現在、協議を進めており、市民の皆様が使用しやすい体制を整えてまいりたいと考えております。

かぞ健康マイレージの参加者を増やす取組は

野中 芳子 議員

野中 健康寿命延伸への取組の一つに「かぞ健康マイレージ」があります。平成30年度は575人参加とのことですが、参加を増やすための取組と参加者が少ない年齢層への働きかけ、さらに、市民に健康への関心を促すため、企業・自治会との連携についての考えをお伺いします。

健康医療部長 参加者を増やすために、広報紙等での周知、集団健診や健康講座参加者への対面での事業紹介や、ポイント対象事業の増加などを行っております。また、参加者の少ない40歳50歳代に対しては、SNSによる情報発信を積極的に行っております。
市長 健康寿命の延伸のため、自治会を含めた様々な組織が連携しており、企業の参加も一部の事業で予定されております。関係の皆様意見等を踏まえ、様々な手法を取り入れながら、埼玉一の健康寿命のまちの実現に向け引き続き取り組んでまいります。

早めの避難情報を発令する
ための取組は

新井 好一議員

新井 避難情報発令のタイムラインの基準である河川の水位基準だけを考えると、個々のケースによる早い段階の発令ができません。台風第19号の経験から避難情報発令の基準を考えるに当たり、気象予測が大変重要になると思います。考えをお伺いします。

建設部長 深夜の広域避難は多くの課題が残ったことから、気象情報や河川水位情報を入力した上で、利根川等の河川水位が低くとも、日中に避難開始ができるよう段階ごとに早めに情報を発令し、避難の時間を分散することで、移動時間の短縮も期待できると考えます。結果として空振りとなっても、避難情報を躊躇なく発令しなければならぬと考えており、犠牲者が発生しないよう適切な判断に努めてまいります。また、令和2年度から利根川上流河川事務所職員を派遣し、国と緊密に連絡が取れるような体制を構築します。

新型コロナウイルスへの対応は

齋藤 理史議員

齋藤 新型コロナウイルスによる肺炎が全世界に広がっています。全国の幼稚園、小・中学校、高校では臨時休校となり、様々なイベントの中止や延期により、経済的にも大打撃を受け、地球規模で大変な事態となっておりますが、本市の対応についてお伺いします。

健康医療部長 加須市地域防災計画の新型コロナウイルス等対策編に準じて対応しており、ホームページに注意喚起や相談窓口、国・県及び市の方針等の情報提供をしているほか、庁内の関係者会議で情報を共有し、市の危機対策会議において、市主催のイベント等の対応方針を決定しました。その後、国の基本方針が発表され、新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、公共施設や学校等での感染症対策を協議し、対応を決定したところです。今後も国や県状況を常に注視し、必要な対応を迅速に実施してまいります。

災害時に逃げ遅れゼロ、
犠牲者ゼロの防災対策を

小坂 徳蔵議員

小坂 台風第19号の検証で課題となっている水害発生時の避難情報発令の時期及びタイミングの問題は、住民の合意と納得を得られる方策が求められます。具体的には、自治会、自主防災組織、消防団、民生委員、市と災害協定締結の民間業者等の代表者などが一堂に集まり、市の方針を伝え、協議の上あらかじめ方向性を決めておくことが重要であると思いますが考えをお伺いします。

市長 災害対策について、関係の行政機関等が議論する防災会議では、委員も多く率直な意見交換が十分でなかったという反省を踏まえ、今後は、市として捉えている課題とその考え方を示した上で、議論していくことを考えております。このような調整を想定に入れて、災害対策をさらに進めてまいりたいと考えております。

東海第二原発再稼働の
賛否を表明する必要性は

池田 裕美子議員

池田 本市は平成30年に、東海第二原発再稼働の事前承認権を持つ水戸市と「原子力災害における水戸市民の県外広域避難に関する協定」を結びました。本年2月、水戸市は埼玉県内の同協定締結自治体に避難実施要領の説明を始めました。再稼働後に事故が起きれば「加須市放射線物質事故等災害対策計画」に基づき外部被爆量が測定されますが、国が示す安全基準値未満であれば、協定どおり行動しなればなりません。再稼働の賛否を表明する必要があるのではないのでしょうか。

市長 水戸市民の避難受け入れの協定と東海第二原発再稼働問題とは別のものと考えております。エネルギー政策につきましては、国政の場で検討する必要があります。と考えていますので、市としては賛否の表明をする立場にはないということでございます。

フレイル健診の具体的な 対応は

中條 恵子 議員

中條 加齢に伴い筋力や心身の活力が衰え、介護が必要になる一歩手前のフレイルの人を把握するため、75歳以上を対象に新たに始めるフレイル健診をどのように行っていくのか、具体的な対応についてお伺いします。

健康医療部長 健康づくり推進課内に、いきいき健康長寿室を新設し高齢者福祉課、国保年金課と連携を図り、フレイルに着目した質問票の結果を踏まえ、医療、健診、介護データを分析して地域の健康課題を整理し、支援が必要な高齢者の把握を進めてまいります。そして、いきいき健康長寿室の保健師等の医療専門職が、ふれあいサロンなどの高齢者が集う場に出向き、健康相談や健康教育を行うとともに、必要な医療や介護サービスにつなげるなど、在宅高齢者の疾病の重症化予防や介護予防を図り、健康寿命の延伸を推進してまいります。

避難情報の周知の 検証状況は

柿沼 秀雄 議員

柿沼 台風第19号により浮かび上がった課題の一つとして、「避難情報の周知」とありましたが、4カ月が経過しどの程度検証が進んだのかお伺いします。

総合政策部長 防災行政無線が聞こえないという声が市民から多数寄せられたことから、その放送が同時受信できる防災ラジオを希望する全世帯に無償貸与することとしました。また、放送した内容をスマートフォンやタブレットで文字と音声で同時に確認できるほか、浸水想定区域等の災害情報や避難所情報が定期的に確認できるなどの機能を備えた防災専用のスマートフォン用アプリを新たに作成することとしました。さらに、防災行政無線の放送内容をツイッターにも自動配信するなど、情報発信手段の充実強化を図り、災害関連情報が市民の皆様確実に伝わるよう努めてまいります。

荒川の洪水対策と 新年度の取組は

佐伯 由恵 議員

佐伯 昨年の台風第19号では、荒川の水位上昇で避難準備・高齢者等避難開始が発令されました。新年度は、荒川の洪水対策の強化が求められています。荒川が越水した場合、どこに避難するのか分かるよう荒川版ハザードマップの作成を12月議会で提案しました。荒川の場合、2階以上の垂直避難であり、避難場所の種足小学校体育館は見直しを指摘しましたが、取組についてお伺いします。

騎西総合支所長 荒川版水害時ハザードマップ作成費の補正予算の議決をいただきましたので、完成後は各種説明会や訓練等の場で周知する予定です。また、避難所等の検証を進め、次の台風シーズンに合うよう洪水対策に努めてまいります。
市長 荒川の洪水対策につきましては、市として重点の置き方がやや十分でなかったとの反省に立ち、避難所等の課題を検証しながら対策を講じてまいります。

議会の詳細は「会議録」で

一般質問や議案の質疑などの詳細な内容をお知りになりたい方は、市役所（議会事務局）や市立図書館で「会議録」の閲覧ができます。

また、市のホームページからも「会議録」の検索・閲覧ができます。ぜひご利用ください。



第1回定例会 会期日程

2.17(月)	本会議
2.25(火)	本会議 (議案質疑)
2.26(水)	本会議 (議案等質疑)
2.27(木)	常任委員会
3.2(月)	本会議 (一般質問)
3.3(火)	本会議 (一般質問)
3.4(水)	本会議 (一般質問)
3.5(木)	本会議 (一般質問) 常任委員会
3.6(金)	予算特別委員会
3.9(月)	予算特別委員会
3.10(火)	予算特別委員会
3.12(木)	予算特別委員会
3.17(火)	本会議

令和元年度 議会傍聴者数

定例会・臨時会名	内 容	人 数
第1回(5月)臨時会	本会議	4人
第1回(6月)定例会	本会議	84人
	常任委員会	2人
第2回(9月)定例会	本会議	62人
	常任委員会	1人
	決算特別委員会	54人
第3回(12月)定例会	本会議	92人
	常任委員会	4人
第1回(令和2.3月)定例会	本会議	54人
	常任委員会	2人
	予算特別委員会	57人
合 計		416人

市議会業務継続計画(市議会版BCP)の図上訓練を実施

2月6日(木)、市議会業務継続計画(市議会版BCP)を踏まえ、議会災害対策会議の設置など、市議会の迅速な危機管理体制の確保について全議員及び事務局職員が一体となって取り組むため、図上訓練を実施しました。

当日は、昨年10月に発生した台風第19号を想定し、活発な意見交換等を行いました。



全体会
分科会での意見等を発表



分科会
各常任委員会ごとに意見交換

主な意見等

- 市議会は自治会との連携を強化し、避難者支援に取り組む必要がある。
- 特に避難所においては、市職員の人手不足が生じたことから、議員も積極的に避難所の活動に加わり、職員を支援すべきである。
- 加須市全体の災害情報を、議員が共有することが大事なことである。
- 災害時にFAXや電話に代わる議員への情報伝達について、議員共通のタブレットの導入を検討したらどうか。

加須市議会本会議、委員会等の傍聴者の皆様へ

令和2年第2回定例会は、6月15日から行われる予定です。

なお、本定例会を傍聴する場合には、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに感染を予防するため、次のとおりお願いいたします。

傍聴する場合には、次のとおりお願いします

- ①入口にある消毒液で手を消毒してください。
- ②マスクを着用してください。
- ③傍聴席の座席は、1つおきに離れて座ってください。

次の場合には、傍聴できません

- ①風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている場合
- ②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- ③その他、ご自身の症状に不安がある場合

本会議をインターネットで中継しています



ライブ中継と録画中継でご覧になれます。ぜひ、ご覧ください。

[加須市議会](#) [中継](#) [検索](#)

※「加須市議会」のホームページでは、本会議の中継のほか、議会の会期日程、一般質問の通告内容、会議録、市議会だよりなど、市議会の情報がご覧になれます。

編集後記

会期30日間に及んだ予算議会は、市民の暮らしに大きな影響を及ぼす新年度予算を詳細に審議しました。同時に新型コロナウイルスの感染から市民をいかにして守るか、議会としても最重要課題となりました。

今、気候変動で自然災害が巨大化しています。昨年発生した台風第19号では、利根川等の水位が急上昇し、緊迫した事態となりました。新年度は検証を踏まえ、誰ひとり取り残さない防災対策を構築することが重要な課題です。引き続き、行政への監視機能を高め、政策提言に全力を挙げます。新型コロナウイルスから命と暮らしを守るため、感染防止に努めましょう。一日も早く終息できるように力を合わせましょう。

（編集委員 佐伯由恵）

市議会だより編集委員会

委員長 小林利一 副委員長 金子正則

委員 池田裕美子 佐伯由恵 原田 悟 吉田健一 池田年美 山下雄希

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

